



# 2021年3月期第3四半期 決算説明資料

証券コード：5162

# サマリー

---

- 2021年3月期第3四半期は、自動車市場の回復を受けて、ASA COLOR LEDなどの自動車向けゴム製品の受注が回復傾向となった。
- 卓球ラケット用ラバー、RFIDタグ用ゴム製品など工業用ゴム事業の受注は依然回復せず、医療用ゴム製品は新型コロナウイルス感染症拡大により、通常医療の利用が減少したため、一部の製品で受注が減少があった。
- 中国子会社の棚卸資産の過大計上による影響は、営業利益で53百万円のマイナスとなり、第2四半期決算を訂正した。
- 2021年3月期通期業績見通しは、自動車向けゴム製品、卓球ラケット用ラバーの受注が回復傾向だが、医療用ゴム製品とRFIDタグ用ゴム製品の受注減が続き、減収減益となる込み。

# 2021年3月期第3四半期決算説明資料 目次

---

## I. 2021年3月期第3四半期決算実績

1. 連結決算実績（前年同期比）	.....3
2. 連結子会社の棚卸資産の過大計上について	.....4
3. 連結設備投資実績	.....5
4. 中期事業分野別実績	.....6
5. 主要製品実績	.....7~10

## II. 2021年3月期通期見通し

1. 連結決算見通し（前年比）	.....11
2. 連結決算見通し（前回予測比、上期下期比較）	...12
3. 中期事業分野別見通し	.....13
4. 主要製品の通期売上見通し	.....14
5. 配当計画	.....15

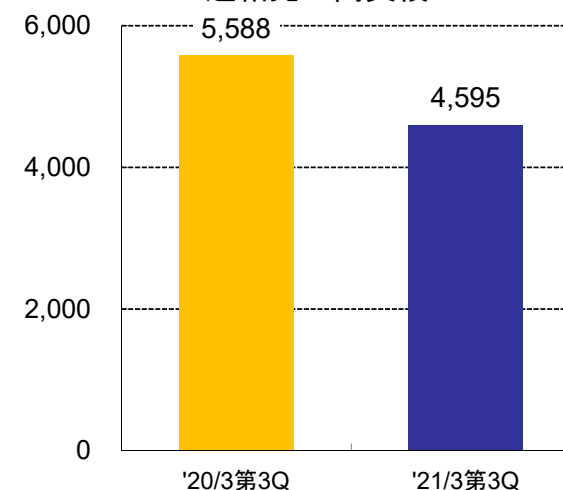
# I -1. 連結第3四半期決算実績（前年同期比）

（単位：百万円、％）

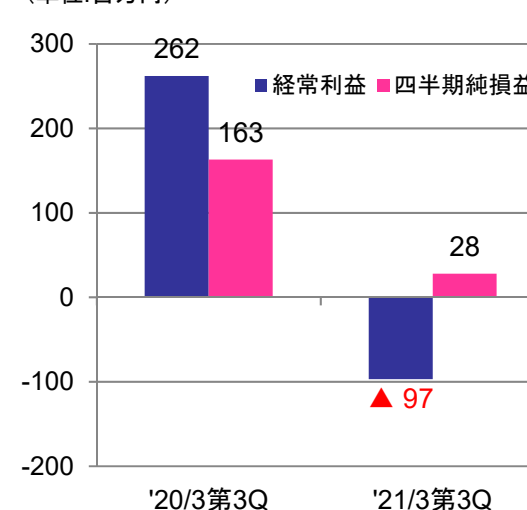
	2020年3月期 第3四半期		2021年3月期 第3四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高	5,588	100.0	4,595	100.0	▲17.8
売上総利益	1,301	23.3	820	17.9	▲36.9
営業損益	242	4.3	▲160	-	-
経常損益	262	4.7	▲97	-	-
四半期純利益	163	2.9	28	0.6	▲82.4

- 自動車向けゴム製品の受注が回復傾向だが新型コロナウイルス感染症の影響で売上高と利益が減少。
- 連結子会社の棚卸資産の過大計上により売上原価が増加し利益が減少。

（単位：百万円） 連結売上高実績



（単位：百万円） 連結損益実績



（単位：百万円、％）

セグメント別	2020年3月期 第3四半期		2021年3月期 第3四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
工業用ゴム事業	4,675	83.7	3,696	80.4	▲20.9
医療・衛生用ゴム事業	913	16.3	899	19.6	▲1.5
売上高	5,588	100.0	4,595	100.0	▲17.8

## I -2. 連結子会社の棚卸資産の過大計上について

連結子会社の東莞朝日精密橡膠製品有限公司における棚卸資産の過大計上の発生により、調査委員会による調査の結果、売上原価が過少に見積もられていたことから、当期第2四半期の連結決算において、営業利益で53百万円を訂正減額いたしました。

詳細は2021年3月15日に公表した「調査委員会の調査報告書の受領および再発防止策の策定等に関するお知らせ」をご参照ください。

(単位:百万円)

当期第2四半期	訂正前(A)	訂正後(B)	影響額 (B)-(A)	増減率(%)
売上高	2,849	2,849	0	0.0
売上総利益	521	468	▲53	▲10.3
営業損失	▲126	▲179	▲53	-
経常損失	▲75	▲128	▲53	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	54	7	▲47	▲87.0
総資産	10,451	10,403	▲47	▲0.5
純資産	4,358	4,311	▲47	▲1.1

## I-3. 連結設備投資実績

設備投資額 196百万円

減価償却費 375百万円

### 事業分野別設備投資内訳 (単位: 百万円)

光学事業	42	透明レンズの生産設備など
医療・ライフサイエンス事業	43	採血用・薬液混注用ゴム製品の生産設備移管など
機能事業	44	東莞朝日でのRFIDタグ用ゴム製品の生産設備など
その他	65	白河第二工場の太陽光発電設置など

### 法人・分野別設備投資内訳

朝日ラバー	164百万円	全事業
東莞朝日精密橡膠製品	32百万円	機能事業

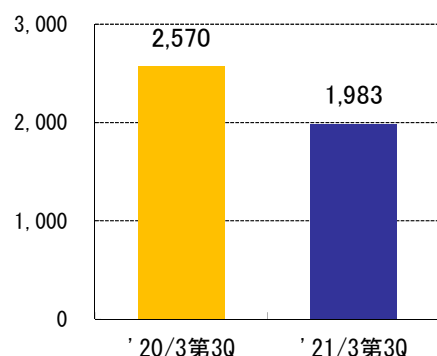
# I -4. 中期事業分野別実績

(単位: 百万円、%)

事業別売上高	2020年3月期 第3四半期		2021年3月期 第3四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
光学事業	2,570	46.0	1,983	43.2	▲22.8
医療・ライフサイエンス事業	920	16.4	919	20.0	▲0.1
機能事業	1,556	27.9	1,210	26.3	▲22.2
通信事業	541	9.7	481	10.5	▲11.0
売上高合計	<b>5,588</b>	<b>100.0</b>	<b>4,595</b>	<b>100.0</b>	<b>▲17.8</b>

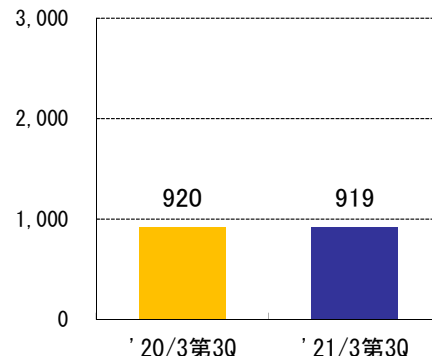
(単位: 百万円)

光学事業



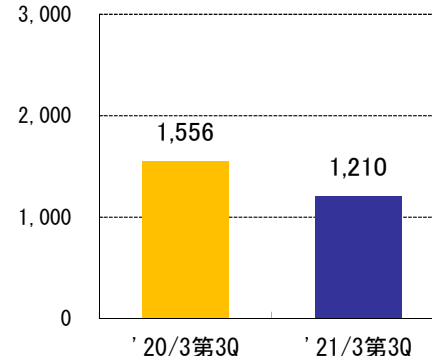
● ASA COLOR LEDの受注は回復基調だが、第1四半期の新型コロナによる自動車市場の需要低下の影響を受け減少。

(単位: 百万円) 医療・ライフサイエンス事業



● 医療用ゴム製品の受注は新型コロナの影響を受けず全般的に好調。

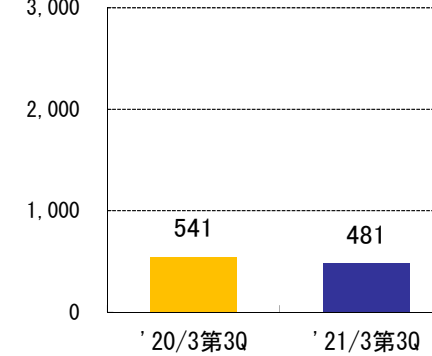
(単位: 百万円) 機能事業



● 自動車スイッチ用ゴムや卓球ラケット用ラバーの受注が新型コロナの影響を受け減少。

(単位: 百万円)

通信事業



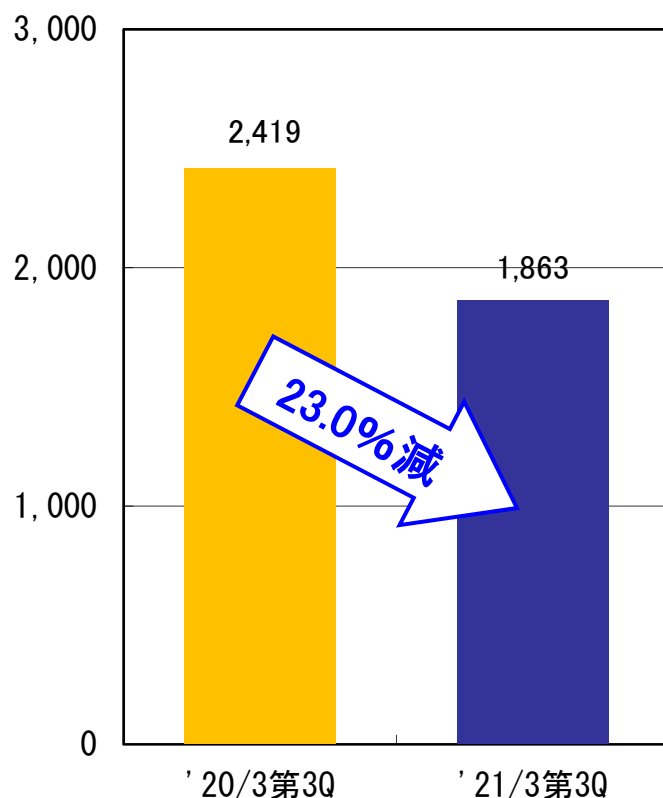
● RFIDタグ用ゴム製品の受注が北米市場での新型コロナの影響を受け減少。

# I-5. 主要製品実績 – ASA COLOR LED

工業用ゴム事業

光学事業

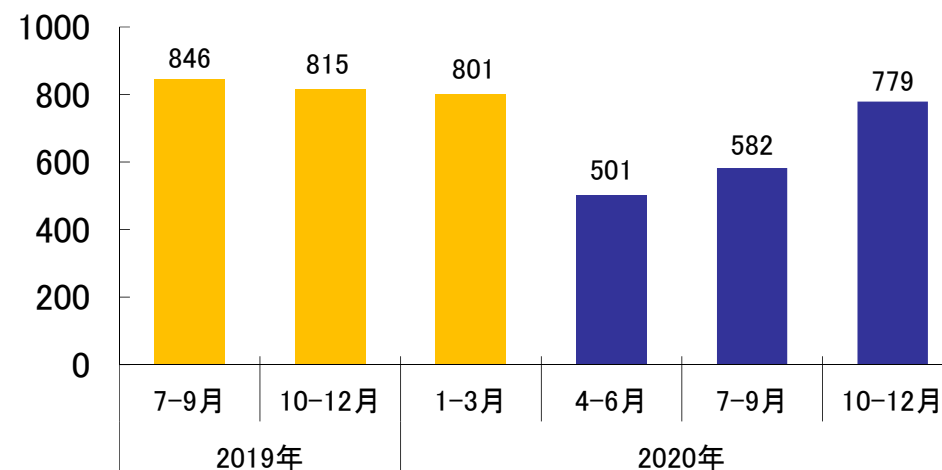
(単位:百万円) 連結売上高推移



## ASA COLOR LED

蛍光体を配合したシリコンゴム製のキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できる。自動車内装照明や特殊照明向け。

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移



- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた第1四半期に比べて受注は回復傾向で第3四半期にも大きく伸長。

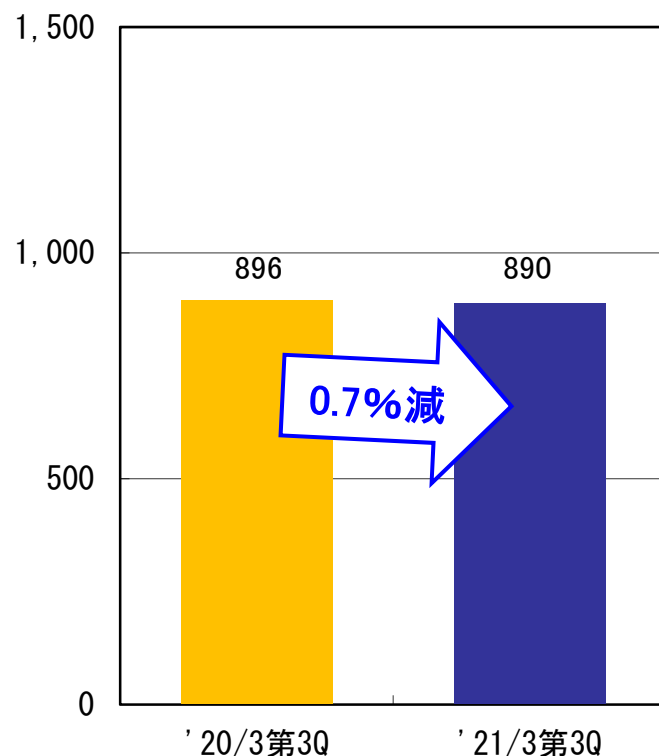


# I-5. 主要製品実績－医療用ゴム製品

医療・衛生用ゴム事業

医療・ライフサイエンス事業

(単位:百万円) 連結売上高推移

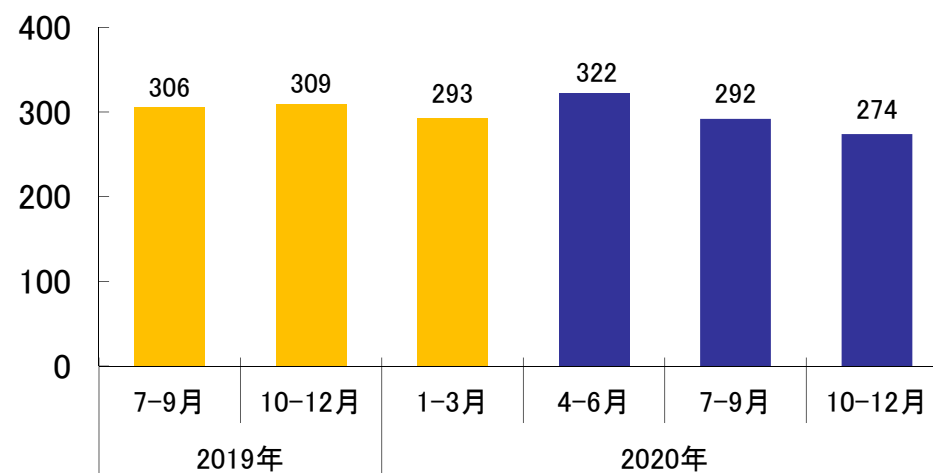


## ディスポーザブル用ゴム製品

プレフィルドシリンジ(薬液充填済み注射器)用ガスケット、採血用・薬液混注用ゴム栓など、使い捨てのディスポーザブル用ゴム製品。

四半期会計期間の売上高推移

(単位:百万円)



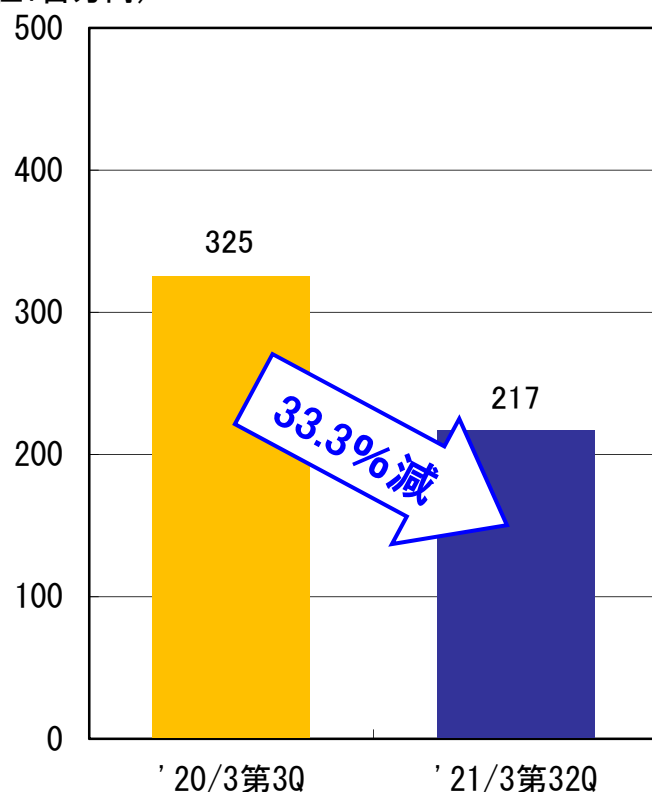
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けず、受注は堅調だったが、第3四半期から通常医療の機会減少から受注が減少傾向。

# I-5. 主要製品実績 – スポーツ用ゴム製品

工業用ゴム事業

機能事業

(単位:百万円) 連結売上高推移



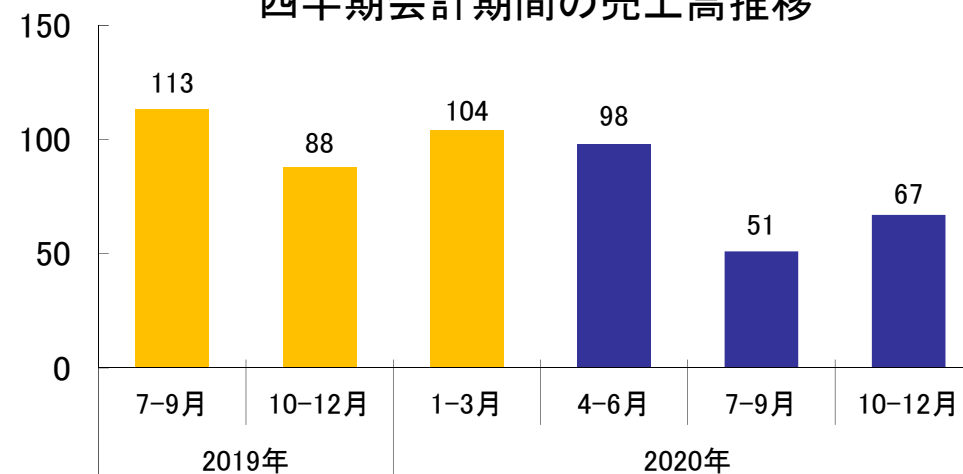
## 卓球ラケット用ラバー

反発弾性、高摩擦抵抗などを追及した高品質の卓球ラケット用ラバー。



(単位:百万円)

## 四半期会計期間の売上高推移



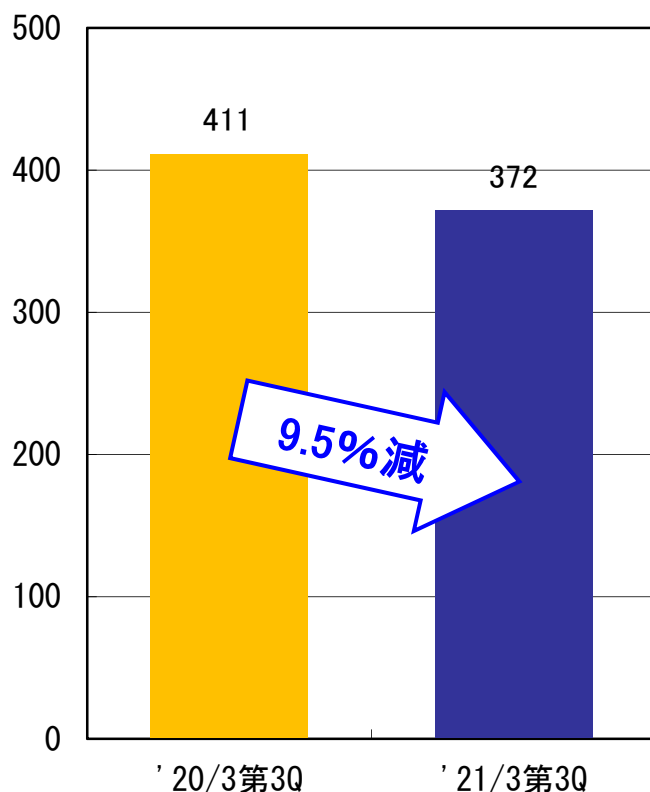
● 競技活動の中止に伴い、受注が大幅に減少したが、徐々に回復傾向。

# I -5. 主要製品実績 – RFIDタグ用ゴム製品

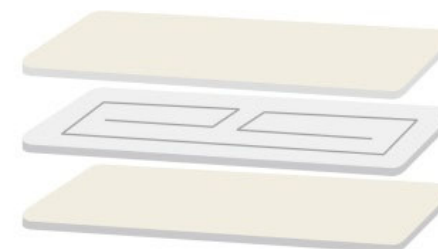
工業用ゴム事業

通信事業

(単位:百万円) 連結売上高推移

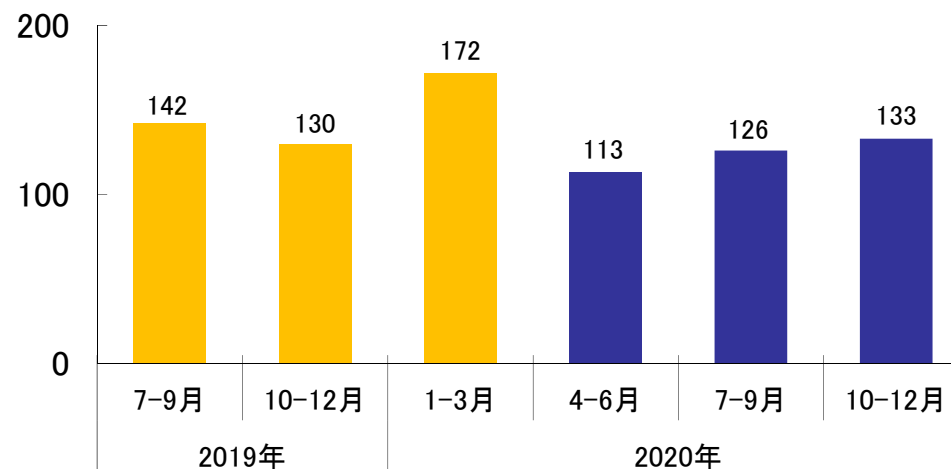


● 溶剤を使わずに接着させる“分子接着・接合技術”を応用し、ICチップやアンテナ部をゴム素材で覆い、折り曲げに強く、耐水性、耐熱性に優れた、柔らかい小型のICタグ。



RFIDタグ用ゴム製品イメージ

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移

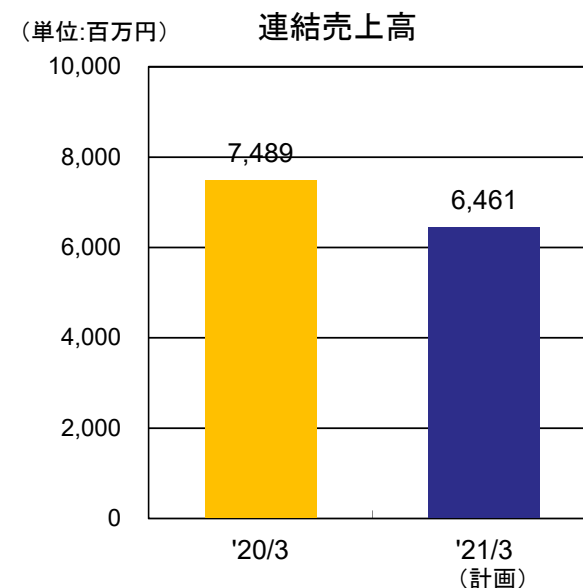


● 最終ユーザーの北米市場が新型コロナウイルス感染症拡大の影響により需要が低迷し受注が減少傾向が続く。

## II-1. 2021年3月期連結決算見通し（前期比）

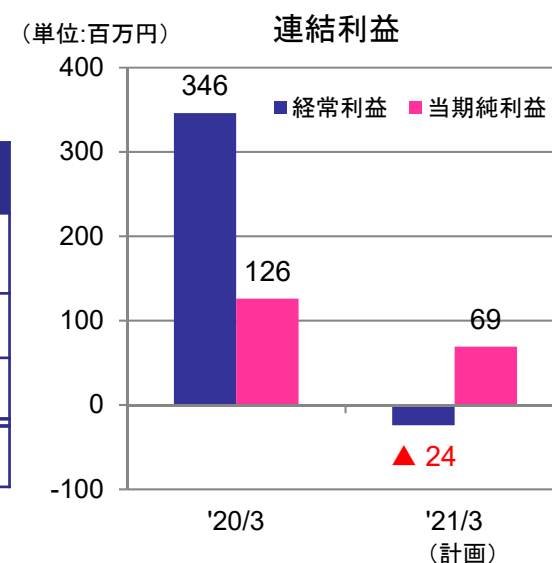
（単位：百万円、％）

	2020年3月期		2021年3月期		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
売上高	7,489	100.0	6,461	100.0	▲13.7
売上総利益	1,755	23.4	1,253	19.4	▲28.6
営業利益 または営業損失	325	4.3	▲104	-	-
経常利益 または経常損失	346	4.6	▲24	-	-
当期純利益	126	1.7	69	1.1	▲45.6



（単位：百万円、％）

セグメント別	2020年3月期		2021年3月期		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
工業用ゴム事業	6,276	83.8	5,266	81.5	▲16.1
医療・衛生用ゴム事業	1,213	16.2	1,195	18.5	▲1.4
売上高	7,489	100.0	6,461	100.0	▲13.7



## II-2. 2021年3月期連結決算見通し

### 前回予測比

(単位:百万円、%)

	11月9日時点		3月15日時点		
	計画	構成比	見通し	構成比	増減率
売上高	6,312	100.0	6,461	100.0	2.4
売上総利益	1,295	20.5	1,253	19.4	▲3.2
営業損益	▲41	-	▲104	-	-
経常利益 または経常損失	27	0.4	▲24	-	-
当期純利益	118	1.9	69	1.1	▲41.5

### 上期・下期比

(単位:百万円、%)

	4月～9月累計		10月～3月累計		
	実績	構成比	見通し	構成比	4月～9月 累計増減率
売上高	2,849	100.0	3,612	100.0	26.7
売上総利益	468	16.4	785	21.7	67.7
営業損益	▲179	-	75	2.1	-
経常損益 または経常損失	▲128	-	104	2.9	-
当期純利益	7	0.2	62	1.7	778.3

- 自動車市場の回復により、当初予測に比べて通期業績は上回る見通し。
- 売上高の上昇に伴い、下期は営業利益の黒字化し、利益率も向上する見通し。

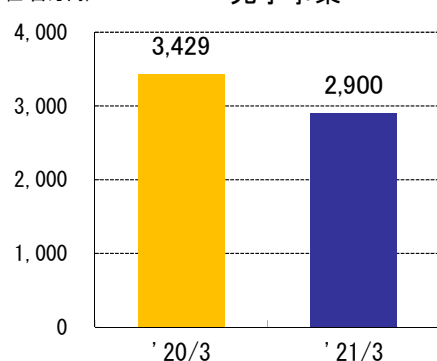
## II-3. 中期事業分野別見通し

(単位: 百万円、%)

事業別売上高	2020年3月期		2021年3月期		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
光学事業	3,429	45.9	2,900	44.8	▲15.4
医療・ライフサイエンス事業	1,224	16.3	1,193	18.5	▲2.5
機能事業	2,084	27.8	1,872	29.0	▲10.2
通信事業	751	10.0	496	7.7	▲34.0
売上高合計	7,489	100.0	6,461	100.0	▲13.7

(単位: 百万円)

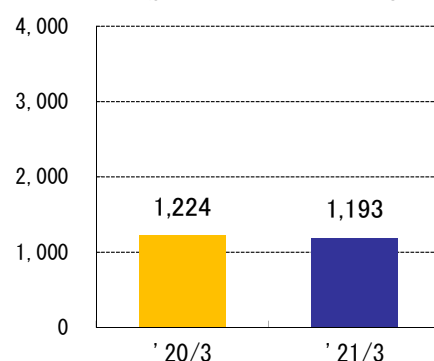
光学事業



●ASA COLOR LEDは自動車市場の回復を受けて受注が増加傾向だが、前半の売上減が影響。

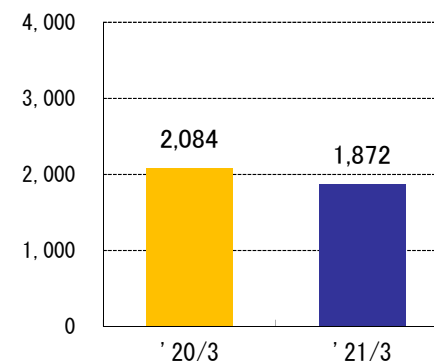
(単位: 百万円) 医療・ライフサイエンス事業 (単位: 百万円)

医療・ライフサイエンス事業



●医療用ゴム製品の受注は堅調だが、一部の製品で在庫調整の影響を受ける見込み。

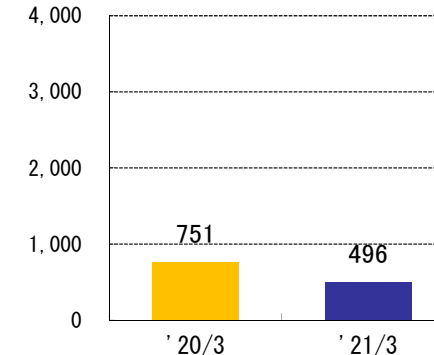
機能事業



●自動車スイッチ用ゴムは回復傾向、卓球ラケット用ラバーも競技の再開により同じく回復傾向。

(単位: 百万円)

通信事業



●RFIDタグ用ゴム製品の受注は依然低水準で推移。

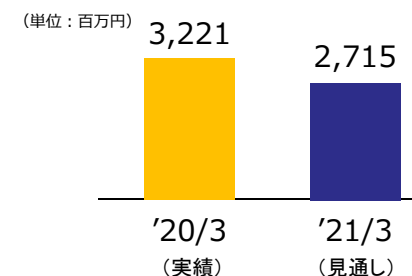
## II-4. 主要製品の通期売上見通し

### ASA COLOR LED

工業用ゴム事業

光学事業

- ・自動車市場の回復傾向に伴い、受注が回復。
- ・2021年度は、自動車市場のグローバル市場の動向の先行きに不透明感あり。

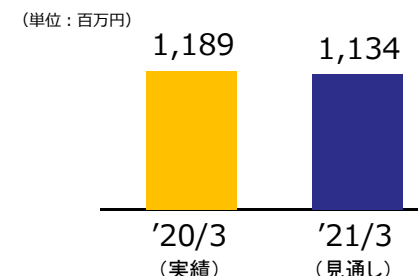


### 医療用ゴム製品

医療・衛生用ゴム事業

医療・ライフサイエンス事業

- ・採血用・薬液混注用ゴム栓の受注は堅調に推移。
- ・一部の用途の製品について、在庫調整のため当初予測より受注減の見込み。

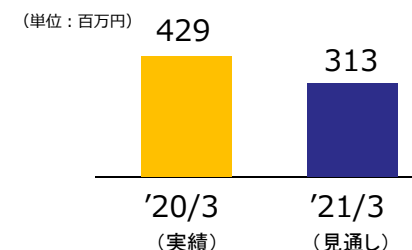


### 卓球ラケット用ラバー

工業用ゴム事業

機能事業

- ・競技の再開により徐々に受注は回復傾向。
- ・2021年度は、東京五輪や世界大会の開催状況に影響を受ける可能性あり。

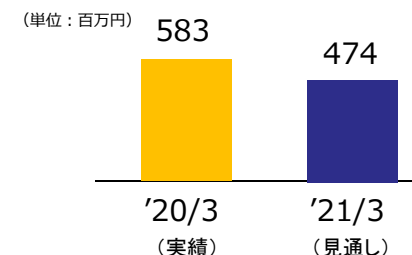


### RFIDタグ用ゴム製品

工業用ゴム事業

通信事業

- ・北米市場の回復が見通せず、受注は低水準で推移する見通し。

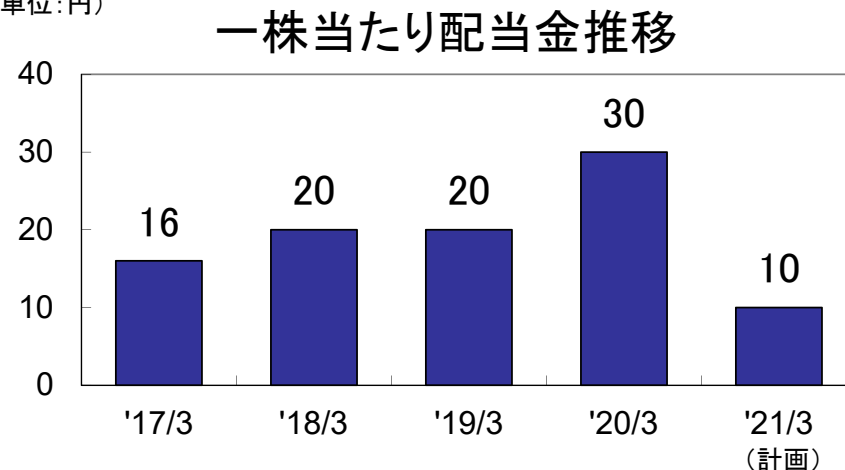


## Ⅱ-5. 2021年3月期配当計画

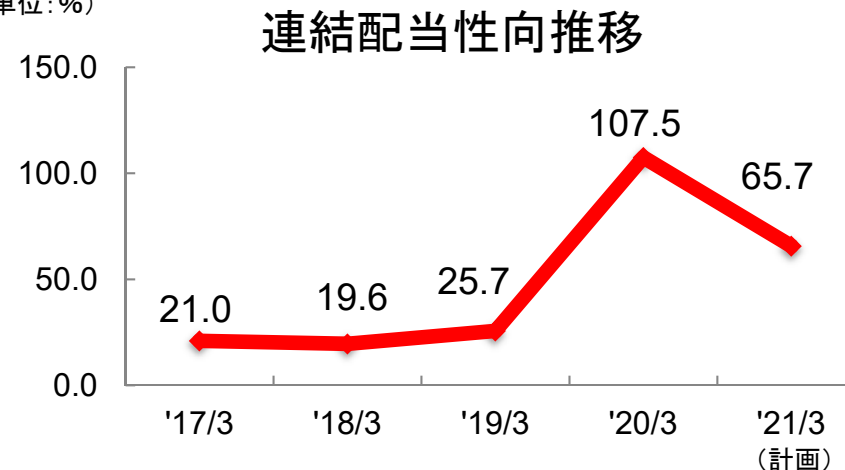
	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
中間配当	10円	10円	0円
期末配当	10円	20円	10円 (計画)
年間	20円	30円	10円 (計画)

※2020年3月期の期末配当は普通配当10円と記念配当10円を実施

(単位:円)



(単位:%)



● 第3四半期以降の業績回復を見込み、期末配当は普通配当10円とする。



# お断り

---

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

当資料についてのお問い合わせ先  
株式会社朝日ラバー 管理本部経営企画部  
TEL 048-650-6056